

令和6年度司書教諭等スキルアップセミナー



講義Ⅰ

「子どもの読書活動を
推進するために」

長崎県教育庁 生涯学習課

本日の内容

- ① 子どもは本が好き？
- ② 子どもが本を読むきっかけ
- ③ 1冊を手にするために

①子どもは本が好き？

子どもは「本を読むことは好き」なのか

「好き」「どちらかといえば好き」

小学生… 82.4%

中学生… 72.7%



「令和6年度読書の現状に関する調査」 県生涯学習課

①子どもは本が好き？

「本を読むことが好きですか」

| | 好きだ | どちらかと言えば好き | どちらかと言えば嫌い | 嫌い | その他 |
|-----|------|------------|------------|-----|-----|
| 小学生 | 44.0 | 38.3 | 11.7 | 5.7 | 0.2 |

小学生全体の
82.3% が「好きだ」

①子どもは本が好き？

「本を読むことは大切ですか」

| | 大切だ | どちらかといえば大切 | あまり 思わない | 思わない | その他 |
|-----|------|------------|-------------|------|-----|
| 小学生 | 63.2 | 28.6 | 5.2 | 2.2 | 0.8 |

小学生全体の
91.8% が「大切だ」

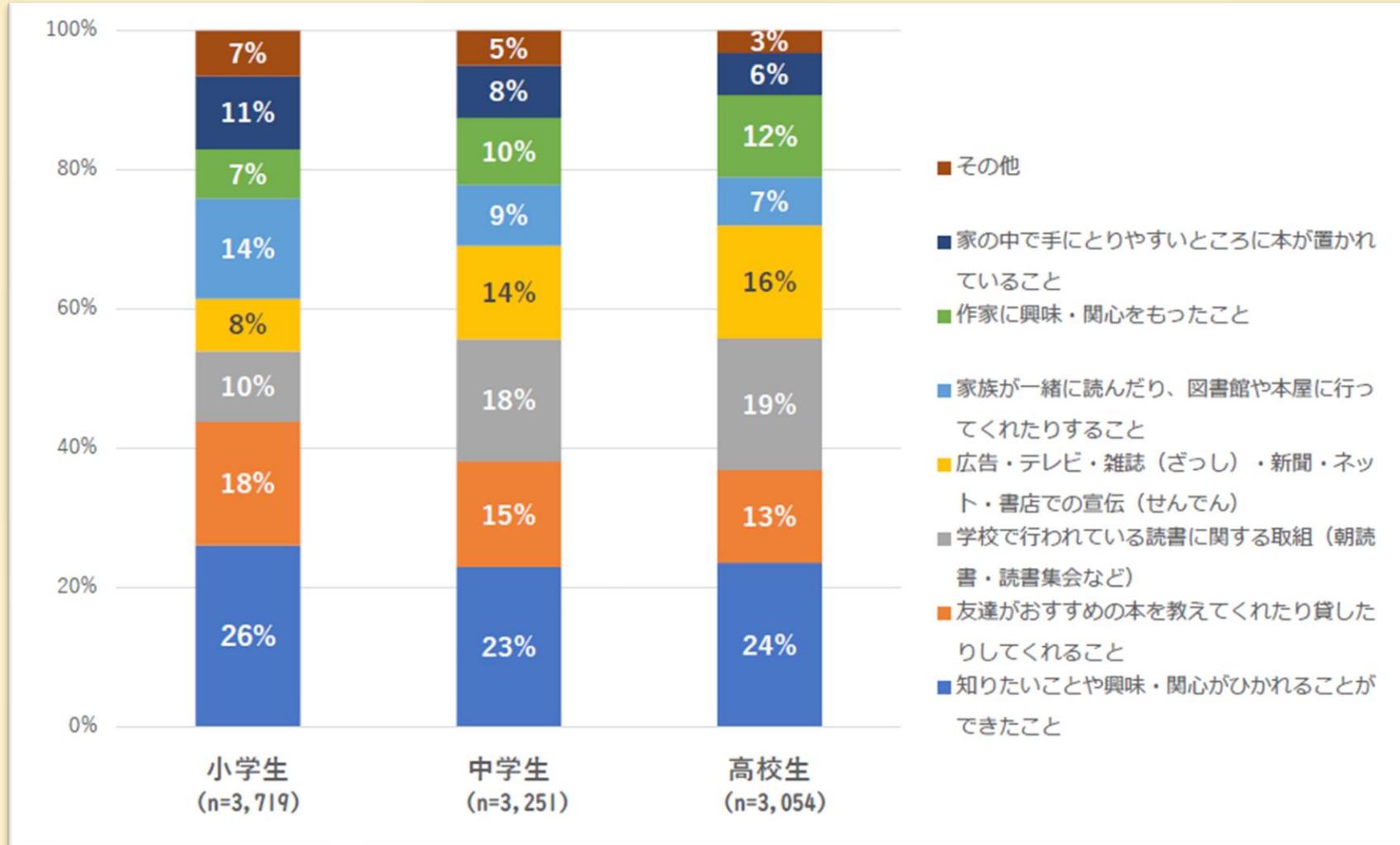
① 子どもは本が好き？

児童・生徒の1か月の読書量

| | R1 | R4 | R6 |
|-----|-------|-------|-------|
| 小学生 | 14.2冊 | 15.8冊 | 18.4冊 |
| 中学生 | 5.5冊 | 5.5冊 | 10.3冊 |
| 高校生 | 3.2冊 | 3.3冊 | 3.4冊 |

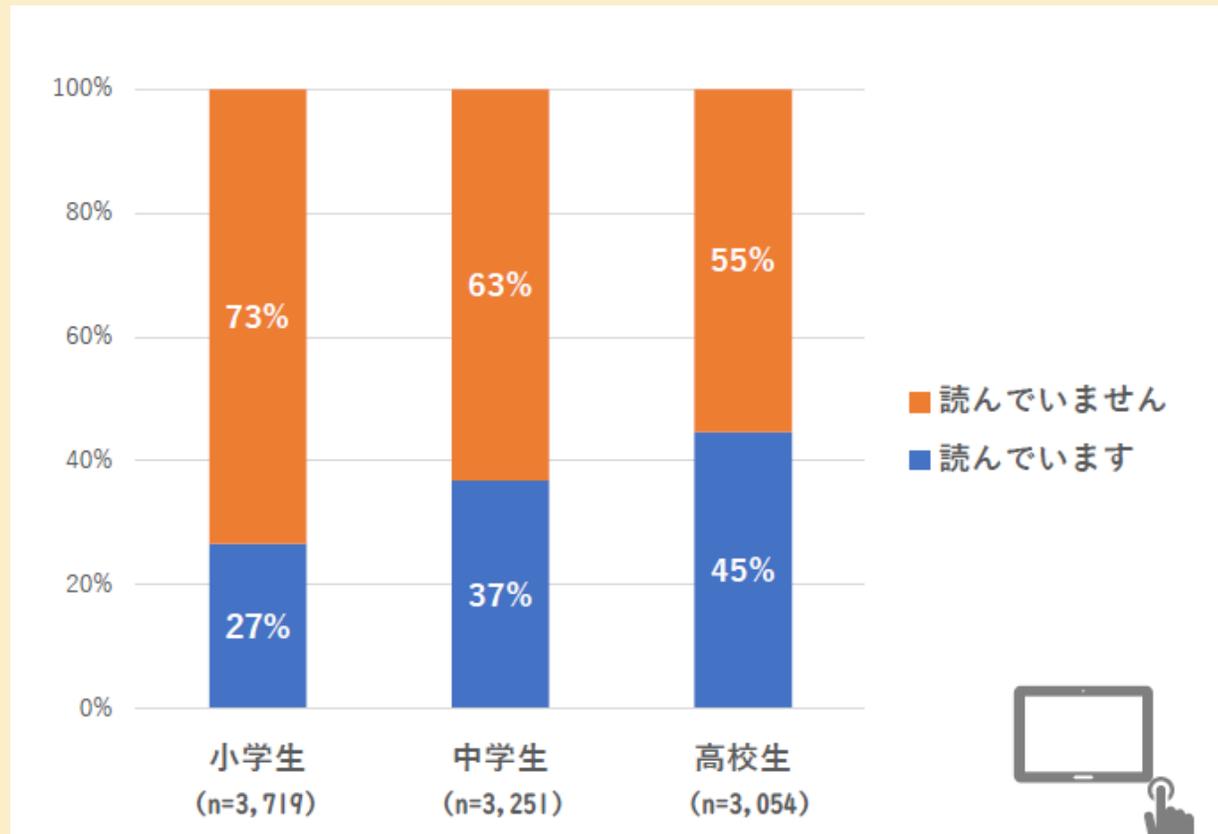
② 子どもが本を読むきっかけ

読書をするきっかけは何ですか？



② 子どもが本を読むきっかけ

電子書籍（スマホやタブレットで読める本）
読んでいますか



② 子どもが本を読むきっかけ

家庭で読み聞かせを行っている回数(未就学児保護者対象)

ほぼ毎日…31.6%

週3回以上…24.6%

週1回…23.3%

月1回…10.4%

年数回…3.6%

ほとんどしていない…6.5%

79.5%

20.5%

| 理 由 | R6 | R1 |
|-------------|--------|--------|
| 時間がない | 82.0 % | 89.2 % |
| 幼稚園等で行っている | 13.8 % | 20.0 % |
| 特に必要としない | 3.2% | 5.9% |
| 手元(家庭)に本がない | 2.6% | 9.1% |

② 子どもが本を読むきっかけ

| 発達段階 | 特 徴 |
|--|--|
| 就学前（幼稚園、保育所、認定こども園等）の時期 ～おおむね6歳頃まで～ | 乳幼児期には、周りの大人から言葉を掛けてもらったり乳幼児なりの言葉を聞いてもらったりしながら言葉を次第に獲得するとともに、絵本や物語を読んでもらうこと等を通じて絵本や物語に興味を示すようになる。さらに様々な体験を通じてイメージや言葉を豊かにしながら、絵本や物語の世界を楽しむようになる。 |
| 小学生の時期 ～おおむね6歳から12歳まで～ | <ul style="list-style-type: none">・低学年では、本の読み聞かせを聞くだけでなく、一人で本を読もうとするようになり、語彙の量が増え、文字で表された場面や情景をイメージするようになる。・中学年になると、最後まで本を読み通すことができる子どもとそうでない子どもの違いが現れ始める。読み通すことができる子どもは、自分の考え方と比較して読むことができるようになるとともに、読む速度が上がり、多くの本を読むようになる。・高学年では、本の選択ができ始め、その良さを味わうことができるようになり、好みの本の傾向が現れるとともに読書の幅が広がり始める一方で、この段階で発達がとどまったり、読書の幅が広がらなくなったりする者が出てくる場合がある。 |
| 中学生の時期 ～おおむね12歳から15歳まで～ | 多読の傾向は減少し、共感したり感動したりできる本を選んで読むようになる。自己の将来について考え始めるようになり、読書を将来に役立てようとするようになる。 |
| 高校生の時期 ～おおむね15歳から18歳まで～ | 読書の目的、資料の種類に応じて、適切に読むことができる水準に達し、知的興味に応じ、一層幅広く、多様な読書ができるようになる。 |

第五次「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」（文部科学省）より

発達段階に応じた関わりを

② 子どもが本を読むきっかけ

○ 「読めない」かもしれない

- ・ 文字を読むことそのものに困難を抱えている
似たような文字を混同してしまう。文字が入れ替わる。
文字や文がばらばらになったり重なったりして見える。
単語や文を読みとばす。
- ・ 静かな場所が苦手 ⇔ 他の音が気になって集中できない。



○ 「読みたい本に出会っていない」かもしれない

- ・ 図書館に行かない。
- ・ 読書習慣がない。
- ・ 発達段階にあった本を手にとっていない。

「第五次長崎県子ども読書活動推進計画」

読みたい本がいつも子どものそばにある

読みたい本がいつも子どものそばにある



第五次

長崎県子ども読書活動推進計画

令和6年3月

 長崎県教育委員会

★重点課題★

- ① 人々のつながりを生かした読書活動の推進
- ② 子どもの主體的な読書活動の推進
- ③ **多様な子ども**の可能性を引き出す読書環境の整備

(令和6年度からの取組)

「第五次長崎県子ども読書活動推進計画」

★推進のための方策★

(1) 推進体制の充実

(2) 家庭における読書活動の推進

出かけよう！図書館へ

(3) 地域における読書活動の推進

つながろう！広げよう！読書の輪

(4) 学校等における読書活動の推進

引き出そう！読みたい 知りたい 伝えたい

③ 1冊を手にするために

いろいろな図書・読書支援サービス

長崎県読書バリアフリー推進計画を策定しました

誰もが読書を楽しめる
どくしょ し えん
読書支援サービスを
しょうかい
ご紹介します



このリーフレットでは、令和5年1月に策定された「長崎県読書バリアフリー推進計画」に基づき、視覚障害、発達障害、肢体不自由などの障害により読書が難しい人や、寝たきりなどのため、本を持つことやページをめくることが難しい人たちが読書を楽しむための、様々なサービスを紹介しています。

長崎県読書バリアフリー推進計画
については、こちらから



てんじとしょ 点字図書

視覚障害者等のため
点字で記述された
図書。点訳図書とも
いう。



だいかつじぼん 大活字本

文字や図版をそのまま
拡大して複製された本。
大きな字で読みやすい。



おんやくとしょ 音訳図書

文章、図、表などを
忠実に音声化し、
CDなどに記録した
耳で聴く本。



でんししょせき 電子書籍

パソコン、スマートフォンなどで
読むことができる本。
文字の大きさを変えることができる。
音声読み上げができるものもある。

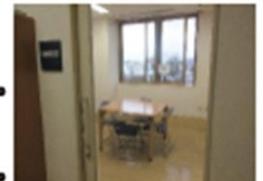
かくだいどくしょぎ 拡大読書機

文字や画像をモニタに
大きく表示する機器。
白黒反転やコントラ
ストの強調ができる。



たいめんろうどく 対面朗読サービス

指定された本を音訳者
が読み上げるサービス。
図書館によっては対面
朗読室を設置している。



③ 1冊を手にするために

読書支援サービスを利用できる主な施設

長崎県読書バリアフリー推進計画を策定しました

誰もが読書を楽しめる
どくしょしえん
読書支援サービスを
しょうかい
ご紹介します



このリーフレットでは、令和5年1月に策定された「長崎県読書バリアフリー推進計画」に基づき、視覚障害、発達障害、肢体不自由などの障害により読書が難しい人や、寝たきりなどのため、本を持つことやページをめくることが難しい人たちが読書を楽しむための、様々なサービスを紹介しています。

長崎県読書バリアフリー推進計画
については、こちらから



ながさきけんりつ ながさきとしょかん
長崎県立長崎図書館

○大活字本の貸出・閲覧

・読みやすいように通常よりも大きな活字で印刷された本のことです。どなたでも利用できます。

○電子書籍サービス

・お持ちのパソコン、スマートフォン、タブレットなどで電子版の本を読むことができます。読み上げ・拡大できる本もあります。

○読書バリアフリーサービス

・音訳図書データを自宅で直接ダウンロードして視聴したり、録音したCDを借りたりすることができます。視聴には専用の機器が必要です。

○障害者ふれあいブックメールサービス

・身体の障害のため図書館への来館が困難な方に郵送による本や雑誌の貸出を行います。

○高齢者等有料配送サービス

・本や雑誌を有料で自宅に配送するサービスです。

○対面朗読サービス

・図書館にある本を、ボランティアが対面朗読室でお読みします。



など、様々な読書支援サービスを掲載しています。

③ 1冊を手にとるために

本と出会う
きっかけづくり

他の先生や家庭にも
情報を発信していきこう

読むことに困難を
感じている子どもが
いるかもしれない…

発達段階に
合わせた
読書活動

- 廊下の掲示
- 図書館だより
- 校内放送
- 図書室内の展示
- ICT機器の活用
- 大活字本、LLブック、電子書籍の活用
- 朝読書
- 読み聞かせ
- イベントの開催
- 委員会活動
- アンケート

この本を
読んでみよう…



読みたかった本だ!



- 職員との連携
- 保護者や地域、公共図書館との連携

〈参考〉みんなで創る!ながさき読書活動推進事業(R6~R10)

(1) 関係機関・団体ネットワーク構築

読書活動ネットワークづくり交流会



諫早会場

日時:8月2日(土)
13:00~16:30

会場:諫早市立諫早図書館

時津会場

日時:9月5日(木)
13:00~16:30

会場:時津町公民館

子ども読書リーダー養成講座

読み聞かせ発表会



ブックカバー貼りに挑戦!



おはなし会
～図書ボランティア「おはなしの部屋？」～



ビブリオバトル



😊 認定式 😊



(2) 子ども読書リーダーの養成

子ども読書リーダー養成講座

対 象:小学生の部 4~6年生 中学生 1~3年生

参加人数:30名程度



波佐見会場

7月24日~26日
13:00~16:00
波佐見町図書館

対馬会場

8月26日~28日
13:00~16:30
対馬市立つしま図書館

大村会場

8月26日、27日
13:00~16:30
ミライon図書館

読書活動ネットワークづくり交流会

長崎県の現状を知る



産婦人科の先生の講話



図書ボランティアの方の講話



二羽史裕先生の講話



交流会

③ 1冊を手にとるために

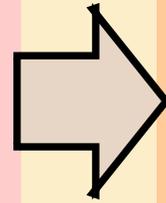
読書が好きな子どもの割合(目標)

令和5年度

小学生 86.4%

中学生 77.7%

高校生 73.4%



令和10年度

小学生 90%以上

中学生 80%以上

高校生 75%以上

* 読みたい本がいつも子どものそばにある *

引き出そう! 読みたい 知りたい 伝えたい



みなさんの取組が子どもと本をつなぎます!